

新潟県動物愛護管理推進計画の概要

～ 人と動物が共生するところ豊かな新潟県の実現を目指して～

目的・根拠

「人と動物が共生するところ豊かな社会」の実現に向けて、新潟県における動物愛護管理行政の基本的な方向性及び中長期的な目標を明確化し、目標達成の手段及び実施主体の設定等を行うことにより、計画的かつ統一的に施策を遂行することを目的としています。

動物の愛護及び管理に関する法律第 6 条に基づく計画として、環境省告示「動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進するための基本的な指針」に即して策定します。

計画期間：平成 20 年度から平成 29 年度まで

時代の背景

近年、人が飼育する動物は増加傾向にあり膨大な数と種類が人と共に暮らしています。

人と動物との関係については、使役目的から「人生のよきパートナー」へと大きく変化しつつあります。また、「いやし」を動物とのふれあいに求める人も増えてきています。

一方、不適切な飼育によるトラブルや遺棄・虐待などの問題も高い関心を集めており、不適切な動物取扱業者に対する指摘も後を絶ちません。

このように、動物行政への課題は多様かつ複雑なものになってきました。

新潟県動物愛護管理推進計画策定

施策に関する基本的な方針（三つの柱）

教育活動の充実

「命を大切にすることを育てる」

- ・ 生命を尊重する教育の推進
- ・ 地域等における動物愛護精神の啓発
- ・ 動物愛護管理施設建設に向けての取り組みの推進

愛護精神の普及

「命を大切にすることをすすめる」

- 致死処分頭数の半減
- ・ 引取頭数の減少
- ・ 返還率の向上
- ・ 譲渡率の向上
- 災害時の動物救済
- ・ 動物飼育者支援・被災動物保護の実施
- ・ 市町村との協力体制整備

適正飼育の推進

「命を大切にすることを社会をつくる」

- 適正飼育の啓発
- ・ 適正飼育の普及啓発
- ・ 動物愛護推進員の育成
- 不適正飼育トラブルの減少
- ・ 動物飼育者への指導など
- 動物取扱業の適正化
- ・ 動物取扱業者への指導徹底
- 調査研究の推進
- 実験動物・産業動物の
適正な取扱いの推進

主な目標値

人と動物の共生するところ豊かな新潟県の実現のために

年度	動物同伴避難所設置市町村数	致死処分頭数	狂犬病予防注射接種率
H18	7	4,514 頭	91%
H24	20	3,300 頭	92%
H29	全市町村	2,200 頭 半減	94%

計画の推進

広く県民に理解と協力が得られるよう、様々な方法・機会を通じて周知に努めるとともに、行政の動物愛護管理体制の充実を図り、市町村・関連団体と連携により計画の実現を目指します。